

## 地域クラブの中学校体育大会参加条件

### クラブ参加条件

- ・全ての競技で各地区大会からの参加とし、中体連各地区内の中学校に在籍する生徒で編成したチームまたは個人とする。
- ・陸上・バスケットボール・卓球・剣道・体操・新体操においては、地域移行モデル地区や自治体主導で地域移行を進めるために発足したスポーツ団体、地域移行の受け皿となっているスポーツ団体等とする。（個人・団体種目ともに）
- ・競技団体へ登録は必須とする。
- ・1つの活動母体から登録できるのは1チームのみとする。
- ・冬季競技は今後検討する。

R060122

No.	種 目	R 6 クラブ対応（参加資格等）
1	陸 上 (駅伝含む)	クラブ監督が引率すること。 リレー及び駅伝大会の参加については、地域クラブの所属で参加できる。
2	野 球	中体連各地区内の中学校に在籍する生徒で編成したチームとする。クラブ監督が引率すること。 以下に示すいずれかの資格を保有している。①日本スポーツ協会公認コーチ1（軟式野球）、②日本スポーツ協会公認コーチ3（軟式野球）、③BFJ公認野球指導者基礎Ⅰ（U-15）。 大会運営、審判員派遣の依頼に対応できる人員を確保している。 ※「一般財団法人 全日本野球協会 アマチュア野球規則委員会公認3級審判員」以上の保有を必須とする。
3	ソフトボール	中体連各地区内の中学校に在籍する生徒で編成したチームとする。クラブ監督が引率すること。
4	サッカー	中体連各地区内の中学校に在籍する生徒で編成したチームとする。クラブ監督が引率すること。 U-15チームがクラブユース連盟へ加盟登録していないこと。学校団体ではない場合は、JFAへのチーム登録をしていること。
5	バスケットボール	中体連各地区内の中学校に在籍する生徒で編成したチームとする。クラブ監督が引率すること。 単独校での活動が困難であるなどの理由で日常的に活動が持続されており、複数校の生徒が参加する形態で活動している団体を意味する。あくまで地域移行の受け皿が主目的の団体を対象としているため、学校単位での参加とし、複数校から一部の選手のみ選抜された形での地域クラブ活動を意味するものではない。
6	バレーボール	中体連各地区内の中学校に在籍する生徒で編成したチームとする。クラブ監督が引率すること。 JSPPO公認の成人指導者が常時指導に当たっていること。
7	バドミントン	中体連各地区内の中学校に在籍する生徒で編成したチームとする。個人戦・団体戦ともにクラブ監督が引率すること。 シングルスとダブルスを兼ねることはできない。 地域クラブの指導者は、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者（バドミントン）資格保持者が指導すること。日本バドミントン協会公認審判員資格（3級以上）を取得していること。
8	ソフトテニス	中体連各地区内の中学校に在籍する生徒で編成したチームとする。個人戦・団体戦ともにクラブ監督が引率すること。 地域クラブ活動の指導や大会でのベンチ入りには必ず、日本スポーツ協会公認の「コーチ1」以上の資格を有するものが在籍しており、大会においてベンチ入りする者はその有資格者であること。
9	卓 球	中体連各地区内の中学校に在籍する生徒で編成したチームとする。個人戦・団体戦ともにクラブ監督が引率すること。 地域クラブの指導者は日本スポーツ協会公認コーチ1以上を取得していること。
10	柔 道	個人戦・団体戦ともにクラブ監督が引率すること。 大会の引率、監督、帯同コーチは、全柔連公認指導者資格を有していること。
11	剣 道	中体連各地区内の中学校に在籍する生徒で編成したチームとする。個人戦・団体戦ともにクラブ監督が引率すること。
12	相 撲	個人戦・団体戦ともにクラブ監督が引率すること。 団体戦は県大会からとする。
13	体 操	中体連各地区内の中学校に在籍する生徒で編成したチームとする。個人戦・団体戦ともにクラブ監督が引率すること。
14	新 体 操	中体連各地区内の中学校に在籍する生徒で編成したチームとする。個人戦・団体戦ともにクラブ監督が引率すること。
15	水 泳	クラブ監督が引率すること。

16	ハンドボール	県大会からのエントリーとする。クラブ監督が引率すること。 クラブチームで県中学校体育連盟が主催する大会に出場する場合、必ず代表者は、生徒の所属する校長に参加することを連絡し、承諾をえること。（書面通知・書式の指定なし）
----	--------	--